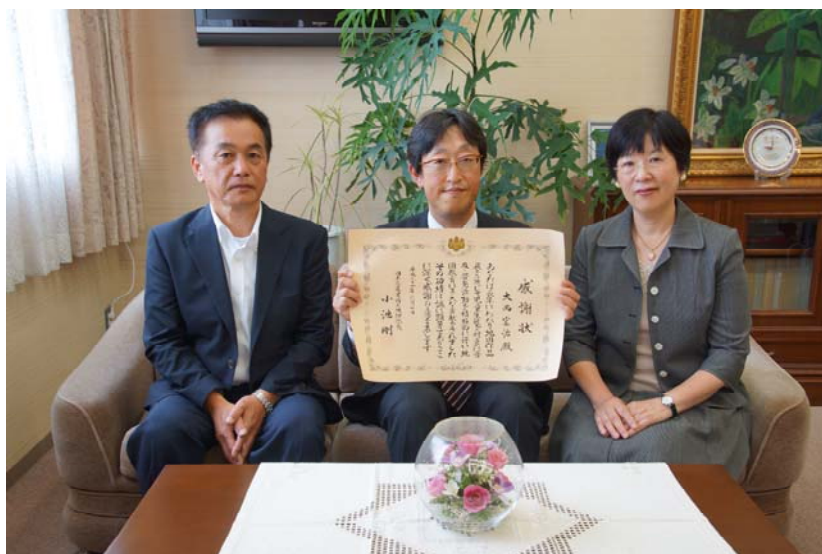


人文学部 大西宏治准教授に国土地理院から感謝状の贈呈(平成27年6月9日)

地図を通じた教育など、測量や地図の普及啓発に功績があったとして、人文学部 大西宏治准教授が、国土交通省国土地理院から功労者に選ばれ、平成27年6月9日(火)、大工原人文学部長立会いのもと、国土地理院渡辺北陸地方測量部長から大西准教授に感謝状が贈られました。

国土地理院では、6月3日の「測量の日」にちなみ、測量・地図に対する国民の一層の理解と関心を高めることを目的として、平成元年度から、測量・地図に関する普及・啓発に顕著な功績のあった団体又は個人に対し国土地理院長から感謝状を贈呈しています。

大西准教授は、平成19年に開催された「富山児童生徒地図作品展」の継続発展を図るため、平成22年度に「とやま地図作品研究会」を立ち上げ、会長に就任し、富山県内の児童生徒を対象にして、身のまわりの環境や地域の姿を自ら観察、調査し、それらを地図として表現することにより、環境や地図さらには地域に対する関心を深めるための普及・啓発活動を積極的に行っています。また、児童生徒に地図作品の作成を通して、地図に対しての正しい理論や地理的思考力を高め、自主的な研究活動から得た社会的なものの見方や考え方を育むなど、地図教育に尽力しており、その功績が認められたものです。



左から国土地理院渡辺北陸地方測量部長、大西准教授、大工原学部長